

令和4年度 大阪府立日根野高等学校第一回学校運営協議会

日時 令和4年5月20日

13時30分～

進行 教頭 川瀬 治彦

記録 教諭 白樫 希璃

1. 校長挨拶

日根野高等学校の現状について

2. 協議会委員及び事務局員紹介（校長より）

1) 協議会委員（出席者）6名

泉佐野泉南医師会看護専門学校	副学校長	西田 好江 様
ひねのこども園	園長	神藤 吉伸 様
泉佐野市立日根野中学校	校長	武田 博之 様
イオンモール日根野	ゼネラルマネージャー	横倉 実可 様
大阪府立日根野高等学校	後援会役員	小伊勢 智子 様
大阪府立日根野高等学校	PTA会長	花野 照久 様

2) 事務局員（出席者）10名

校長	山本 好男
教頭	川瀬 治彦
事務長	松元 敏行
首席	野中 博志
首席	栗原 重彦
教諭（教務部長）	大土 渡
教諭（生徒指導部長）	木藤 耕平
教諭（保健総務部長）	武田 吉恵
教諭（進路指導部長）	堺 花野
教諭	白樫 希璃

3. 協議案件

1) 協議会会長の選出

会長	花野 照久様
副会長	神藤 吉伸様

2) 令和3年度学校経営計画及び学校評価

- ・学校として順調である。
- ・中期的目標に関して、今年は授業に力をいれていきたい。具体的には、先生同士での授業を見学する取り組みやパッケージ研修など。

・入試志願倍率は1.23倍と非常に高くなっている。また、日根野中学校の16.6%もの生徒が日根野高校に入学していることは地域から評価がされていることを示している。

・問題点や課題としては、クラブ加入率が下がっていることが挙げられる。新型コロナウイルスの影響により、4・5月にきちんとした本来のアプローチを新入生に対してできていないことが原因として考えられる。

### 3) 各分掌より報告

#### ・進路指導部長より

同志社大学、関西大学、近畿大学などの難関大学の合格率が上がっており、今まで以上に良い進学実績となってきている。

①考えられる外的要因：少子化、定員の厳格化

②考えられる内的要因：一人あたりの受験数が増えている

③これから取り組んでいきたいこと：年内で受験を終えてしまう生徒が多いので、年明けまで粘り強く頑張れるよう指導していきたい。また、公務員志望の生徒に対して、一年生の早い段階からの指導も引き続き行っていく。

#### ・生徒指導部長より

①遅刻指導に関して：昨年から、遅刻した際に、授業にも入室許可証を要する制度を導入したことにより、遅刻は半減したが、まだ多い方ではあるのでこれからさらに減らしていきたい。

②クラブ活動に関して：クラブ加入率を上げたい。そのために、二回目の勧誘を行いたいと考えている。

## 4. 質疑応答

<委員>一人一台クロムブックを持っているということだが、充電がないなどのトラブルはないですか。

A. 本校では、各クラスにモバイルバッテリーを用意しているので、万が一充電がなかった際はそちらを使用するよう生徒にも指導している。

<委員>ワードやエクセルなどは、クロムブックでも使えるのでしょうか。また、社会に出たときに、ワードやエクセルを使えるほどの技術が身に付くのでしょうか。

A. クロムブックではワードやエクセルは使用できないが、ほとんど同じアプリがあるので、ある程度その技術を身に付けることができると思う。また、それらにとって変わって-googleが主流となる時代が来るかもしれない。さらに近年、大学への出願方法もインターネットが主流になってきているので、クロムブックの使用は有効だと考える。

<委員>新型コロナウイルスの影響で、コロナ不安などの言葉も出てきているが、それによる不登校問題にはどういった対応をしているのか。

- A. 本人だけでなく保護者の方、スクールカウンセラー等の外部人材を通して少しでもより良い状況を提供できるよう取り組んでいる。授業においても、グーグルミートなどを通して、遅れがでないように取り組んでいる。一方で、コロナ鬱とも言えるような状況が増えていることも事実。そういう生徒に対して、どのような教育を与えられるのか今後の大きな課題である。

<委員>ストレスチェックのグラフによると日根野高校の教員のストレスは目標値より低くなっていますが、どのようなことが原因として挙げられるのでしょうか。

- A. 時間外在校時間が減った。教員同士の仲が良く、上司（先輩）の支援がたくさんある。仕事量が多いが、サポートが多いのでストレス度が低くなってきているのではないか。

## 5. 連絡事項

○今後の日程

第2回学校運営協議会 令和4年10月21日（金）15：30～

第3回学校運営協議会 令和5年1月20日（金）15：30～